

目標達成計画

作成日: 平成 22 年 6 月 26 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	平成20年度までは年1回の開催であった。21年度にはそれまでの1回から4回に増やした。そして22年度は2カ月に1回のペースで実施を進めている。	22年度は6回を目標とする。	既に1回目を5月12日に開催しており、2回目は7月10日に実施の予定であり通知文も配布済みである。その後は9月、11月、1月、3月と奇数月に開催する予定である。	12ヶ月
2	6	身体拘束をしないケアの実践。	身体拘束において、身体機能、心理状態の悪化を防止し、生活の質を損なわぬように努力していく。	全スタッフに対し、身体拘束についての共通理解、研修を徹底していく。また、「施設内での抑制について」の同意書を作成、及びご家族様の確認については既に実施している。	6ヶ月
3	33	重度化や終末期に向けた方針の共通理解と支援。	入居時に族の意向、希望、要望に沿った介護のあり方を話し合い理解して頂き家族との信頼関係を築いています。	機会あるごとに看取りについて家族とスタッフが共通理解し、医師と連携して家族の不安を軽減するよう努めていく。	6ヶ月
4	35	毎年、防火、避難訓練を実施しているものの、スタッフのシフト(勤務形態)の都合がつかず。またボランティア(無償)の参加なので少人数の実施となっている。もっと重要性を認識し積極的な参加を勧めたい。	訓練は春と秋に行うが、夜間の訓練も取り入れたい。	21年度は2回実施したが、一部のスタッフだけが参加しているに過ぎなかった。積極的な参加を呼びかけるが、緊迫感に欠ける。近くに長生郡市南消防署があるので、夜間の訓練も含めて、その方法を指導してもらう予定である。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。